

(1) 2024(令和6)年 2月 1日発行

<平和構築と紛争予防月間>

国際ロータリー 第2500地区 第4分區

遠軽ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

第3104回例会記録

日時：2024年 1月25日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン2F

司会：加藤 幸徳 SAA

★開 会 点 鐘：高橋義詔会長

★国 歌：－

★Rソング：それこそロータリー

★四つのテスト：－



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 国際ロータリーテーマ

2023~2024 Weekly Report No.27



2月 会員卓話
1日 朝長 賢一 会員
(木) 12:30～

2月 委員会担当例会
8日 出席委員会
(木) 12:30～

鶴見 誠一郎 RID2500 ガバナーズローガン：今こそ変わる勇気を！さあ、一歩前へ
高橋 義詔 遠軽ロータリークラブ会長スローガン：継続は力なり

会長報告 高橋 義詔 会長①

遠軽ロータリークラブでは年次基金を会員一人あたり100ドルを推奨しています。私も以前より登録していたマイロータリーから寄付をさせていただきました。今までは今月のレートにより事務局に現金を渡していましたが、パソコンからの寄付はとても簡単でしたので皆様にご紹介したいと思います。

まずはマイロータリーにアカウント登録をします。トップページより「ご寄付」「年次基金」「日本」「円」「1回の寄付」寄付額を「その他」に設定し「14,100円」と入力すると自動的に現在のレート換算され100ドルが設定されます。その後、個人情報を確認し支払い方法でありますクレジットカード情報を入力し、「送信」で完了です。パソコンが苦手な方やクレジットカード情報を入力するのは不安という方には強制しませんがとても便利な方法ですのでお勧めしたいと思います。

先週末、札幌にて遠軽高校同窓会札幌支部の新年会にお招きを受けまして参加させていただきました。平均年齢70才を超えた方々が21名出席されており、最高齢の元北海道知事が88才で未だに年間40回ほどゴルフに行かれるとのこと。ほかにはロジネットジャパン会長の木村さん、太平ホーム会長の渡辺さん、元連合会長の高柳さん、他には札幌大学の教授や北海道議会議員がいらっしやり、様々なお話を聞かせていただきました。皆さん揃って母校と遠軽愛に溢れていることを感じさせていただきました。こういった繋がりや絆を大切にしたいと感じて帰っていました。

本日のロータリー情報委員会によります例会よろしくをお願いします。

幹事報告 大西 孝広 幹事

1. 本日、例会終了後理事会を開催致します。

委員会報告

◇高井 一博 会員

先日の義母の葬儀に際し、ご多用中、クラブや会員の皆様にご厚情を賜り、御礼申し上げます。



R I会長エレクトが 2024-2025年度テーマ発表

2024年国際協議会において、国際ロータリーのステファニー・アーチック会長エレクトは、2024-25年度会長テーマ「ロータリーのマジック」(The Magic of Rotary)を発表し、多くの人のびとを救うロータリーの力を認識してこれをさらに広げるよう呼びかけました。



ロータリーの
マジック

【名前後の○数字は写真の番号】

本日のプログラム 委員会担当例会

ロータリークラブの歴史

・日本のロータリークラブ 2015年版(動画)

ロータリー情報委員会 高井 一博 委員②

□国際ロータリーの歴史 (1905年～2005年)

- 1905年2月23日 ポール・ハリスとその友人がシカゴのディアボーン街127番地で会合。ロータリーの名は各会員の事務所を順番に回って会合を行うことから
- 1908年 2番目、サンフランシスコRCが発足
- 1910年 初のロータリー国際大会が開催
- 1911年 ザ・ナショナル・ロータリーアンが創刊
- 1912年 ロータリーは国際組織へと発展、名称はロータリークラブ国際連合会と変更
- 1917年 フランク会長がロータリー基金の設立を発表
- 1916～20年 キューバ ハバナ、モンテネグロ、マニラ、マドリッドに設立。東京RC設立。
- 1922年 国際ロータリーと改名。
- 1923年 決議案34号(決議23-34)採択
- 1927年 青少年交換プログラム開始
- 1932年 大恐慌が続くなか、シカゴのハーバート・テイラーは、「四つのテスト」を作成
- 1940年 国際理解と平和を推進するための決議案採択。戦後、国連人権宣言のモデルとなる
- 1943～46年 国連創立と準備に対する世界的支援を推進
- 1947年 ポール・ハリス死去。献花の代わりにロータリー財団ポール・ハリス基金に寄付をというポールの具体的要請。この年、ロータリー財団最初のプログラム、ロータリー財団奨学金制度設定
- 1957年 ポール・ハリス・フェロー認定プログラム開始
- 1962年 インター・アクト・クラブ結成
- 1963年 主要な国際奉仕活動である地区およびクラブ・プログラムが開始された
- 1968年 初のロータリー・アクト・クラブ設立
- 1970年 規定審議会がロータリーの立法機関として指定
- 1971年 青少年指導者養成プログラム「RYLA」採択
- 1978年 保健、飢餓追放および人間性尊重(3-H)補助金プログラムが開始
- 1980年 R財団が国際理解と平和のための基金を設立
- 1983～88年 3-Hプロジェクトはポリオ・プラスに発展 WHO、ユニセフ、CDCと提携
- 1986年 R地域社会共同隊開始。会員数は100万人突破
- 1987年 米で女性がR会員として入会を認められた 2年後には世界中の女性に会員への門戸開く
- 1990年 ロシア並びにその他の共和国がロータリー加入
- 1993年 ポリオ撲滅活動継続のため、インターナショナル・ポリオ・プラス委員会を設置
- 2002年末 報告症例数は、88年より99%の減少を記録
- 2002年 ロータリーセンターの研究に最初のロータリー世界平和奨学金が授与され、ロータリー平和フェロー第一期生たちの教育課程がスタート
- 2005年 ロータリーは世界中で100周年を祝う
“超我の奉仕”、第2世紀へと飛躍

□日本のロータリーの歴史 (1920年～1953年)

- 1920年 日本におけるRC第1号東京RCが結成された
- 1921年4月1日、登録番号855番を持ってRIに承認された
- 1922年 日本で2番目の大阪RCが結成された
- 1923年 関東大震災に際し、RI並びに各国RC、多額の見舞金が贈られた。その一部により、震災孤児に対するロータリーホームが作られた
- 1924年 神戸と名古屋に、25年には京都、27年には横浜と相次いでRCが誕生
- 1928年 東京にて第2回太平洋ロータリー大会が開催され、日本の6クラブが共催した。またこの年、満州国を含む第71地区が設定され、初代のガバナーに米山梅吉が就任
- 1929年 京都にて第70地区第1回目の年次大会開催
- 1932年 広島、札幌、33年福岡、小樽にRC誕生
- 1934年 岡山、函館、門司、今治、旭川と日本各地にロータリーが広がりを見せ始めた
- 1935年 大阪RCでニコニコボックスが始まった
「奉仕の理想」や、「我らの生業」など日本語のロータリーソングが誕生した
* ポール・ハリス来日。帯広、金沢、岐阜、静岡、福島、四日市に新クラブ結成
- 1939年 日本は第70、71、72地区の3地区に分割
日満ロータリー連合会が結成
- 1940年 日本のロータリーはRIからの脱会を決議
- 1941年 (昭和16年) 日本は米英に対し宣戦を布告し、戦争へ突入
- 1945年 大東亜戦争が終結し、日本は終戦を迎えた
- 1946年 戦時下に名前を東京水曜会と変え例会を続けていた東京RC、全国の9RCの状況をRIに報告し、復帰のための運動を開始した
日本のロータリーの創立そして発展に寄与した米山梅吉氏逝去
- 1949年 ついに国際ロータリーへの復帰承認
日本はRI第60地区に指定された
- 1950年 インターシティ・ゼネラル・フォーラム(IGF、後のIM)都市連合一般討論会開催
- 1952年 日本のロータリーは拡大を続け、75クラブ、会員数2,947名まで成長
日本は第60地区、61地区の東西2地区に分割
ロータリーソング「手に手をつないで」発表
- 1953年 東京RCがロータリー米山記念奨学会制度を発案・実施
「ロータリーの友」創刊

ニコニコBOX 益井 伸也 親睦活動委員長

西 清治君	誕生日	5,000円
河原英男君	誕生日	5,000円
高井一博君	義母の葬儀を終えて	10,000円
高橋義昭君	遠軽高校同窓会会長	5,000円
2022-23年度 合計		446,400円

☆閉会点鐘：高橋義昭会長☆今号会報担当：植村涼子委員

2023-24_27th-03

出席報告		例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会	
須藤順一 出席委員長		1月18日	44	41	25	2	65.9%		委員長：東海林勉 副委員長：佐藤直也 委員：石井朋子 植村涼子 奥山雅行 棚橋 忠 山田荘一	
		1月25日	44	41	30		73.2%			

2023-2024年度 国際ロータリー

会長：ゴードン R. マッキナリー(スコットランド)

第2500地区ガバナー：鶴見 誠一郎(紋別港RC)

第4分区分ガバナー補佐：伊藤 晴之(紋別RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高橋義昭 副会長：木村一則

会長エレクト：乾 淳 幹事：大西孝弘

会計：島田光隆 S A A：加藤幸徳

直前会長：高井一博 事務局員：岡本奈津美

◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内

Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com

【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-

42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

